

出場資格、出場部門及びルール紹介

全国の皆様からの強いご要望に答えるべく、規約が追加・変更されています。
それぞれの部・編成に出場資格が設けられています。下記出場資格に該当する、部・編成にエントリーをしてください。
また、次ページの3部門が追加・一部変更となっております。その他の部門は2009年度ルールブックを参照してください。
エントリー数の多い部門は人数により編成が分けられる場合があります。
ミスダンスドリルチーム部門は今大会では実施しません。個人競技はダンス審査のみのSOLO部門になります。
下記の出場資格、部門以外は原則として2009年度ルールブックに則って行われます。
2009年度ルールブックはホームページよりダウンロードしてください。
※一部ルールが変更になる場合があります。その際は別途お知らせします。

【出場資格】

□高校生の部

高等学校及びこれに準じる学校(部活動、同好会)

- 高校 1、2 年生編成(全国高等学校ダンスドリル新人大会)
- 高校 3 年生混成 (1名以上高校3年生が含まれる編成)

上記に該当しない、高等学校及びこれに準じる学校に在籍する生徒により構成される団体

- クラブチーム(学外クラブチーム、スタジオ等)

□中学生の部

中学校及びこれに準じる学校(部活動、同好会)

- 中学校編成

上記に該当しない、中学校及びこれに準じる学校に在籍する生徒により構成される団体

- クラブチーム(学外クラブチーム、スタジオ等)

※高校生の部、中学生の部ともに、クラブチームとして出場する場合は出場選手の学生証のコピーを添えてエントリーしてください。

【部門紹介】

POM 部門

- ・構成人数は3人以上
- ・演技時間は2分～2分30秒
- ・チアユニフォーム等学校名・チーム名が入っている衣装は不可
- ・Line Dance は取り入れなくても良い
- ・ポンポンを PROP として生かした視覚的効果とバレエベーシックに基づいたダンスワークとが融合した構成・内容が要求される

ソングリーダー部門※今大会より追加

- ・構成人数は3人以上
- ・演技時間は2分～2分30秒
- ・チアユニフォーム着用(学校名・チーム名入り)
- ・Line Dance を16カウント入れること。そのうちラインを組んで全員同時にストレートキックを4回連続入れること
- ・ルーティーンの中でポンポンを4分の3以上使用すること
- ・ストレートアームモーションを中心とした構成で、アームモーションのバリエーションや正確なアームポジションが求められる
- ・ポンポン以外の手具は禁止

SOLO 部門

- ・演技時間は1分30秒～2分
- ・1学年につき1名、最大3名エントリー可
- ・団体部門に出場する選手に限る。この部門のみのエントリーは認められない
- ・ダンスのみの審査、その他のルールはミスダンスドリルチーム部門参照